

第3回 筑波大学知的コミュニティ基盤研究センター 公開講演会

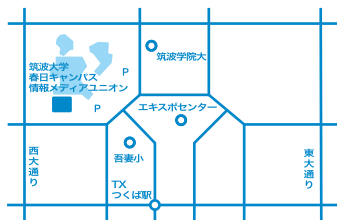
作家・劇団☆新感線座付作家

中島かずき 私の作劇方法

2006.11.4.土
13:30-14:30

筑波大学 春日キャンパス
情報メディアユニオン2F
メディアホール
定員100名 無料

参加希望の方は、参加人数を下記E-mailまたは電話にてお知らせください。(当日参加可)
定員になり次第受付を終了させていただく場合もございますのであらかじめご了承ください。



主催：筑波大学知的コミュニティ基盤研究センター
問合せ先：筑波大学知的コミュニティ基盤研究センター
E-mail: kc-office@slis.tsukuba.ac.jp
TEL: 029-859-1524 (学内からは内線81524)
Web: <http://www.kc.tsukuba.ac.jp/>
所在地：〒305-8550 つくば市春日1-2
参加費・駐車場ともに無料です。どなたでもご自由に参加ください。

中島 かずき（なかしま・かずき）作家・劇団☆新感線座付作家

1959年8月19日生まれ

舞台の脚本を中心に活動。劇団☆新感線の座長のうえひでのりとは高校演劇を通して知り合う。85年4月『炎のハイパーステップ』より座付作家として「劇団☆新感線」に参加。以来、『スサノオ』『罫籠城の七人』『阿修羅城の瞳』など、“いのうえ歌舞伎”と呼ばれる歴史や神話をモチーフにし、物語性を重視した脚本を多く生み出した。複雑に絡み合う伏線を多用した物語は、疾走感とグルーブ感あふれる演出とあいまって、新感線の代表作となっている。近作は天草四郎を題材にオリジナルロックミュージカルとして書き下ろした『SHIROH』（2004年帝国劇場他）、隆慶一郎氏の小説を原作に戯曲化した『吉原御免状』（2005年青山劇場他）がある。

また、ながさき阿蘭陀年オリジナル音楽劇『出島』（主演：木の美ナナ）、音楽活劇『レディ・ゾロ』（03年・主演：匠ひびき）、『OINARI - 浅草ギンコ物語 -』（03年・主演：宮本信子）等の外部への書き下ろし作品も多数。

02年には『アテルイ』で2002年朝日舞台芸術賞・秋元松代賞と岸田國士戯曲賞を受賞。

また最近では、漫画『闘神者』や『takeru』の漫画原作をはじめ、アニメの脚本家としてOVA『Re: キューティーハニー』やシリーズ構成も手がける『グレンラガン』など、演劇以外のジャンルでも活躍している。

また、小説家としても活躍の場を広げ、自らの戯曲『罫籠城の七人』（2004年マガジンハウス刊）を小説として書き下ろした。

